共用フリーアクセス分岐管　150×75　施工手順（ケーブル入線前）

C.C.BOX管路システム研究会

※この施工手順書はケーブル入線前を前提としています。ケーブル入線された管への施工は、様々な制約がある為この限りではありません。

＜構成部材＞

フリーアクセス分岐管150×75
コルゲート管
SUSバンド（2本）

【分岐管接合用】

【推奨接着剤】
アロン化成：NO.23
クボタシーアイ：タフダイン黄
三菱樹脂：タフダイン黄
積水化学工業：NO.73S

【コルゲート管接合用】

塩ビ管用専用接着剤（低粘度速乾性）

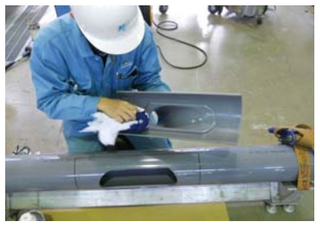
＜開孔作業に必要な部材＞

けがき・開孔ゲージ

仮固定ゴムバンド

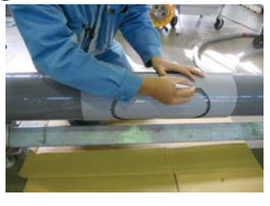
専用開孔工具例
（日本コムシス株式会社製）

①清掃



管や分岐管の接合面を清潔なウエス等で十分清掃し、付着している泥やホコリをしっかり落とします。

②マーキング

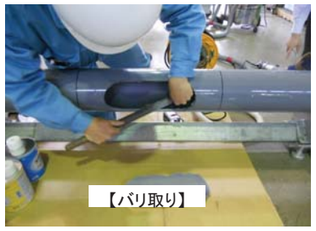


けがき・開孔ゲージの標線を管頂に合せて、マーキングしてください。
注1）ゲージには向きがありますので、分岐方向を間違わないようにして下さい。
注2）【完成形】写真のように分岐部と分岐管端部と50mmのズレがありますので、事前に分岐部の位置を確認してマーキングして下さい。

③固定・開孔

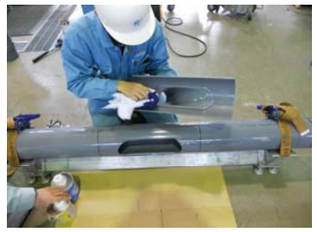
けがき・開孔ゲージを固定し、専用開孔工具を用いて、けがき・開孔ゲージに沿って孔形状に管を削ります。
このとき刃先が管の内面に突き抜けないように、必ず刃先の長さ調整をして下さい。

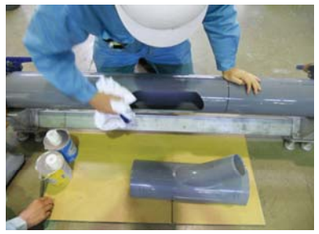
④最終開孔・バリ取り



ハンマー等による最終の孔開け作業を行います。
開孔部にできたバリはヤスリ等で取り除いて下さい。

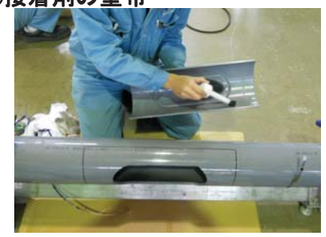
⑤清掃

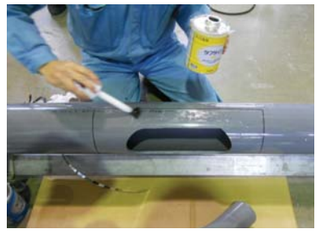




開孔作業で生じた管内の切粉はきれいに取り除いて下さい。

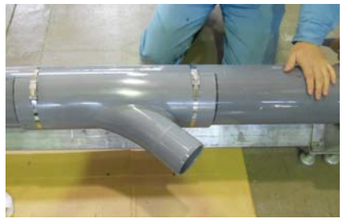
⑥接着剤の塗布





接着剤は**推奨接着剤**を使用し、**分岐管内面全体及び管外面標線内に多めにかつ均一に塗布（2度塗り）**して下さい（使用量60g/1箇所）
注1）塗布から接合まで5分以内に連続で行って下さい。
注2）炎天下ではパイプ・継手を布等で覆い、表面温度の上昇を避けてください。

⑦分岐管の取り付け、SUSバンド締付け

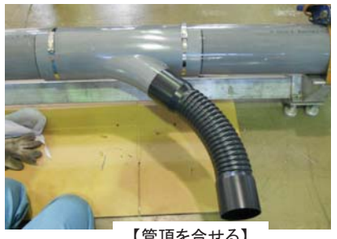


分岐管を管の開孔部に取り付け、SUSバンドをしっかり左右均等に締付け固定します。
（分岐管の向きに注意して下さい）

⑧コルゲート管への接着剤塗布

分岐管の差口およびコルゲート管の受口をウエス等で十分清掃した後に、
塩ビ管用専用接着剤（低粘度速乾性）を均一に塗布して下さい。

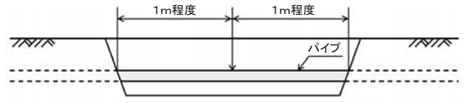
⑨コルゲート管の取り付け・作業完了



コルゲート管の方向が管軸方向と直角方向となり、
コルゲート管の管頂が管の管頂と同じ高さになるように
分岐管に接合して下さい。

【接合上の注意点】

1. 共用フリーアクセス分岐管用SUSバンドは、同梱の締付金具取扱説明書をよく読んでからご使用下さい。
2. 管の開孔工具・方法は、分岐管取り付けのための開孔部を確保するようにして下さい。
3. 開孔する管に、曲げ等の過度な力がかかっていますと、開孔作業中に管に割れや破損が発生するため、開孔する管に過度な力がかからないよう注意をお願いします。
   特にあと掘り開孔を行うときは、必ず開孔部分を中心に本管の軸方向に十分な（前後1m程度）部分の土を取り除いてから作業を行って下さい。



2012年2月